



寒河江校だより 第9号 2023年11月13日

芋煮会をしよう ～地域とつながる学校づくり～

寒河江校は4月から、「地域とつながる」をテーマに、様々な学習活動に、地域の先生、地域の教材を用いた学習活動を行ってきました。そして、10月20日、いつも寒河江校の学習に協力してくれる地域の先生方をご招待して、一緒においしい芋煮を食べながら感謝の気持ちを伝える「寒河江校芋煮会」を行いました。芋煮のメイン材料の「里芋」は、5月にJA 西村山さんから苗をいただき、暑い夏の日も、みんなで力を合わせて育てた「つるり里芋」です。ネギもみんなが育てました。お肉や調味料などは、みんなで分担して買いに行きました。食材調理、かまどの火の管理、そして隠し味には「おいしい芋煮になーれ」という全員の思いを盛り込み、寒河江校の子ども達と先生たちが一致団結してつくりあげました。



今回ご招待したのは、フルーツサトウの佐藤さん、セタの工藤さん、読み聞かせをしてくれる読み語りの会のみなさん、高松小学校の校長先生、業務員さんなど多数の方々です。平日の多忙な時間にもかかわらず、みなさんが快く芋煮会に来ていただけたことに、心から感謝しています。



つるり里芋の食感は、ほかの里芋よりもやわらかく、牛肉、こんにゃく、きのこの相性も良く、本当においしい芋煮ができました。みんな笑顔で「おいしい」と言い、おかわりをして食べていました。

芸術の秋、みんなの作品をいろいろなところで展示しています。



11月3日と4日、寒河江市西部地区公民会で高松地区文化祭があり、子ども達の作品を展示しました。どの作品も生き生きとした色づかいと形で、ひときわ会場で目立っていました。また、今年度も大江校と合同で作品・作業製品展示会を行っています。河北町どんがホール

での展示が終わり、16日までは、西川町の交流センターあいべで展示しています。今後、朝日町の創遊館(11月17日～27日)、寒河江市のさくらんぼ会館(11月28日～12月11日)、大江町の中央公民館(12月12日～26日)で展示します。それぞれの場所で、ぜひ、観ていただけると嬉しいばかりです。

